

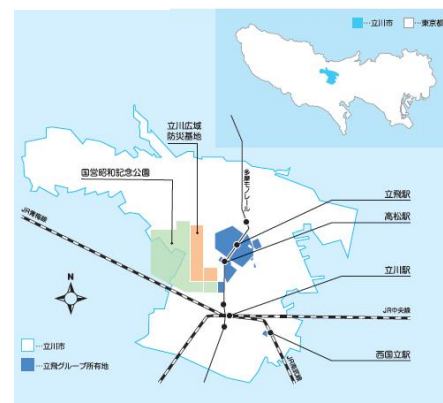
<株式会社立飛ホールディングスの概要とスポーツ関連の諸活動>

立川飛行機を前身とする業歴 96 年余りの会社で、現在は立川市のほぼ中心部に 30 万坪に上る広大な不動産を所有し、主に不動産賃貸事業を展開しております。この広大な不動産という社会資本財を保有する社会的責任を強く認識しており、地域貢献に積極的に取り組んでおります。

特に街の賑わい創出にはスポーツへの取り組みが有効と考え、インフラ面、ソフト面双方においての取り組みを近年強化してまいりました。

インフラ面では、2015 年に開業したらばーと立川立飛至近の場所に、多摩都市モノレールの立飛駅周辺におけるスポーツ施設の集積を進めてまいりました。

このような取り組みが評価され、東京都が選定するスポーツ推進企業に 6 年連続で認定されております。さらに、令和 2 年度東京都スポーツ推進企業に認定された 319 社の内、特に先進的な取り組みをしている 10 社が認定されるモデル企業（支援部門）に選ばれました。



■多摩モノレール立飛駅周辺に開発したスポーツ施設

・ タチヒビーチ (2017 年開業)

ビーチサッカーチームの東京ヴェルディ BS の練習施設とするとともに、ここで開催されるビーチサッカーの大会開催を支援。その他、ビーチバレーボールの公式戦を誘致。各大会においては、地域の子供たちとの交流にも積極的に取り組む。



・ アリーナ立川立飛 (2017 年竣工)

B リーグ (アルバルク東京のホームゲーム開催)、F リーグ (立川・府中アスレティック FC のホームアリーナ)、T リーグ (公式戦開催) 等を運営の柱とし、大相撲の巡業、各種コンサートやイベント等も誘致し、地域の賑わいに貢献。



・ ドーム立川立飛 (2018 年竣工)

3 人制バスケットボール (3X3) のプロチーム TACHIKAWA DICE のホームとして機能するほか、バスケット、フットサル、フェンシング、かけっこなど地域の子供達への各種教室メニューも提供。



・ 金田スイミングクラブ立川立飛 (2020 年竣工)

オリンピック選手を多数育成輩出してきた伝統ある金田スイミングスクールを誘致。



■今後の展望

ホッケー日本代表（男女）のゴールドパートナーとなったことを機に、これまで国内で公式戦が行われていない「インドアホッケー」の第1回公式戦としての大会を立川で開催し、将来的に立川を同競技の聖地に育てたいと考えております。

また、東京オリンピック・パラリンピックにあたっては、パンナムスポーツ機構と協力して中南米34ヶ国の国と地域からの事前キャンプを受け入れる予定であります。

今回の江村美咲選手の応援も含め、引き続き、地域への貢献を目指し、積極的にスポーツ振興に取り組んでまいります。

社名	株式会社立飛ホールディングス
会社設立年月日	平成23年7月26日（グループ創立年月日 大正13年11月1日）
本社所在地	〒190-8680 東京都立川市栄町六丁目1番地 立飛ビル3号館 TEL：042-536-1111（代表） FAX：042-536-1272
事業内容	グループ持株会社 グループ経営方針策定 グループ財務・広報 グループ総務・経理 グループ及び自社所有不動産開発 新事業推進 宅地建物取引業（東京都知事(2)95692号）
コーポレートサイト	https://www.tachihi.co.jp